

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成26年度)

2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ⑥まちづくり等分野(4/6)

	評価区分(※)	評価結果 (ⅠとⅡとⅢの平均値)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗に関する評価	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	総合評価	
持続可能な中山間地域を目指す自立的地域コミュニティ創造特区(長岡市)	正	3.7	4.3 進捗度 ・住民基本台帳人口 -363% ・市政への満足度(バス・電車など公共交通機関) 105% 『自立経営型NPO法人』が行う生活交通事業により運行サービスが受けられる市民の割合 100%	3.6 規制の特例等 ・過疎地有償旅客運送マイクロバス有償貸渡事業 地域独自の取組 ・公共交通等確保維持事業 ・山の暮らし再生事業 等	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人による生活交通事業及び車両のレンタカーとしての活用が予定通り進捗していることは評価できる。 ・NPO法人による生活交通事業やレンタカー事業は今後も拡大が期待されるが、行政の財政支援を前提とした事業ではなく、例えば観光の振興など事業の自立と持続可能性を向上させる仕組みの検討が必要である。 ・人口という評価指標と取組みの整合を図るためには、多角的な取組みを計画に取り込む必要があるのではないか。

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)